

省府縣	省		府		縣		立		町		村		立		私		立	
	學校	教員	生徒	高等	初等	畢業生	校	教員	生徒	高等	初等	校	教員	生徒	校	教員	生徒	
德島	1	18	215	1	1	5327	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
愛媛	3	39	549	1	1	1480	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
高知	1	18	490	1	1	5167	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
長崎	1	13	123	1	1	5991	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
福岡	3	55	1055	1	1	21618	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
大分	1	5	95	1	1	11874	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
佐賀	1	23	369	1	1	5309	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
熊本	1	16	231	1	1	6905	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
鹿兒島	1	15	286	1	1	14104	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沖繩	1	4	72	1	1	1926	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
計	7	101	1768	7	7	70048	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
比較	増	90	1332	124	12	10866	133	100	1391	7	26	31305	919	20	20	20	20	20
比較	減	6	1332	124	12	10866	133	100	1391	7	26	31305	919	20	20	20	20	20

大學校

東京大學ハ明治十年以來法理醫文ノ四學部併ニ豫備門ヲ置キ其間多少ノ沿革アルモ漸次之ヲ改良スルノ計畫タルニ過キス獨リ本年ノ改正ニ至リテハ更ニ其組織ヲ一變シ東京法學校ヲ法學部ニ合セ尋キテ文學部中ノ政治學科ヲ法學部ニ移シテ法政學部ト稱シ理學部中ノ機械工學、土木工學、採礦冶金學、應用化學ヲ分割シテ更ニ工學部ヲ置キ理學部附屬造船學科ヲ工學部附屬トナスニ於テ其制更ニ五學部トナリ豫備門ハ別ニ之ヲ獨立セシメテ又其教規等ノ如キ文學部中ノ和漢文學科ヲ分テ和文學、漢文學ノ二科ト爲シ以テ其課程ヲ訂正シ又法學部附屬別課法學及ヒ醫學部附屬別課醫學、製藥學、文學部附屬古典講習科生徒ノ募集ヲ止メ大學本然ノ事業ヲ整理更張セシメテ圖レリ其他校舍ヲ増築シ理學部ヲ

其構内ニ移シテ大學ノ規模ヲ整頓シ學科ノ配置ヲ適實ニスルヲ努メタリ

教員ノ數ハ法政學部ニ二十六名理學部ニ三十五名工學部ニ十九名醫學部ニ四十六名文學部ニ二十八名計百五十四名ニシテ此中ニ外國教員十一名アリ

本年末學生々徒ノ數ハ法政學部ニ二百七十七名理學部ニ四十三名工學部ニ三十名醫學部ニ七百二十六名文學部ニ百二十九名選科生七十三名計千二百八十八名ニシテ前年ヨリ五十四名ヲ増ス又單ニ學生ノミヲ算スレハ四百七十一名アリ此内舊東京法學校ヨリ轉入セル生徒四十三名ヲ除去スルモ尙ホ前年ヨリ八十四名ヲ増セリ本年ハ別課生募集ノ廢止及ヒ授業料ノ増額アル等ニ關セテ猶ホ此ノ増數アルヲ見レハ亦以テ高等學術ノ漸ク上進スルヲ知ルヘシ

本年中卒業ノ學生ニ學位ヲ授與セシハ法學士十名理學士十五名醫學士十六名文學士十六名ナリ又別課生等卒業ノ數ハ醫學二百九名製藥學二十名ニシテ別課法學、古典講習科及ヒ選科生ハ未タ卒業ノモノナシ

大學職員ハ本部ニ總理、副總理、幹事アリ各學部ニ長アリ其他ノ吏員凡ソ百三十餘名アリテ各々其事務ニ服ス本年ノ實費金額ハ三十六萬六千四百五十八圓二十八錢一厘ナリ

工部大學校ハ明治四年工部省ニ工學寮ヲ置キ工學校ヲ設クルニ創リ尋キテ之ヲ工部大學校ト改メ工作局ニ屬ス本年十二月工部省ノ廢セラレ、ヤ始メテ本省ノ所轄ニ屬セリ其間該校所屬工部美術學校ノ廢置等アリト雖モ本校ノ學規ハ復タ大ナル變更ナシ以テ本年ノ末ニ至レリ今本校生徒養成ノ概畧ヲ舉クレハ先ツ豫科二年ノ課程ヲ修メ而シテ後本科ニ進ムヲ得シム本科ハ又之ヲ八科ニ分テ均ク四年ヲ以テ卒業スルモノトス本校創立以來入學ノ生徒ハ總計六百四十一名ニシテ内退學、死亡スルモノ二百七十六名卒業スルモノ二百二十二名アリテ其六十一名ハ工學士ノ學位ヲ得タルモノナリ而シテ其他ノ百五十三名ハ即チ現在ノ生徒ニシテ之ヲ細別スルハ豫科七十三名土木學三十四名機械學五名造船學、造家學各四名電氣學九名化學十七名鑛山學六名冶金學一名ナリ

本校ニ副校長、幹事各一名教授四名(内二名兼務)助教授奏任七名列任六名外國教員五名アリ本校所藏ノ圖書一万三千九百二十部博物場列品一万八千八百九十九箇ナリ

大學分校ハ本年七月大坂中學校ノ組織ヲ改メシモノニシテ本科ニ理科、文科ヲ置キ附スルニ豫備科ヲ以テシ其修業期限ハ本科ヲ三年豫備科ヲ一年ト定ム但シ目下ニ在リテハ遽ニ之ヲ實施スヘカヲサレノ事情アルヲ以テ豫備科ハ姑ク二年ヲ加ヘ又從前入校ノ生徒ニシテ直ニ豫備科ニ入ルヲ得サルモノハ仍ホ別科豫備生トシテ之ヲ教養セリ其改正日淺キヲ以テ生徒ハ豫備科九十九名別課豫備科二百五十名ニ止リ本科ヲ履修スルモノナク唯改正以前ニ在リテ中學生徒ノ卒業セルモノ

ノ十五名アルノミ本校ニ學校長一名教員二十二名アリ本年中ノ實費金額ハ二万七千七百七十圓四十錢七厘ナリ

師範學校

明治十八年末師範學校ノ數ハ五十七箇アリテ之ヲ前年ニ比較スレハ八箇ヲ減ス是本年第九號達ノ主旨ニ基キ女子師範學校ヲ師範學校ニ合併シタルニ由ルモノニシテ其全ク廢止シタルモノハ僅ニ二箇ニ過キス又教員ハ七百四十一名ニシテ前年ヨリ二十七名ヲ増シ生徒ハ七千七百七十七名ニシテ前年ヨリ四百三十七名ヲ増シ卒業生ハ千六百七十三名ニシテ亦百五十四名ヲ増セリ而シテ其卒業生ノ増スモノハ皆高等、中等ノ二科ニ在リテ初等科ハ著ク其數ヲ減セリ是初等科教員ハ其供給稍、足り又講習若クハ學力檢定ノ法ニ據リテ輟ク之ヲ得ルノ道アリ高等教員ハ學事ノ進歩ニ隨ヒ需用ノ益、急ナルコヨルナリ其歲費金額ハ五十五万五千九百九十五圓九錢九厘ニシテ前年ヨリ六万八千九百九十一圓四十二錢ヲ減スト雖モ是亦主トシテ新築費ノ減少セシメ因ル目下府縣ノ狀況タル内ハ善良ノ教員ヲ養成シ外ハ合格教員ヲ増聘シ又教員講習所ヲ設ケ小學督業ヲ配置スル等教員ノ改良ヲ計ルモノ少カラストス

教員養成ノ事業ヲ改良スルハ教育ヲ整理スルノ第一着ナリ殊ニ本省所轄師範學校ハ府縣師範學校等ノ教員タルヘキモノヲ養成シ兼テ其模範ヲ示スモノナレハ一層完全ヲ期セサルヘカラス是ニ於テ管理、經濟ノ得失ヲ考ヘ東京女子師範學校ヲ東京師範學校ニ合併シ男子師範學校ヲ假ニ文科、理科ニ分テ生徒寄宿舎ノ組織ヲ改良シ生徒ノ學術用品、被服等ヲ給シ體操傳習所ヲ附屬トナス等專ラ其改良ニ從事セリ

東京師範學校生徒ノ數ハ初等中學師範學科生八十七名小學師範學科生五十六名女子師範學科生八十七名計二百三十三名アリ而シテ其卒業生徒ハ中學師範學科ニ十九名小學師範學科ニ一名女子師範學科ニ二十六名計四十六名ナリ

本校ニ學校長兼教諭一名内國教員男二十八名女八名外國教員男一名女二名アリ本年中ノ實費金額ハ五万七千七百三十三圓九十錢六厘新築費二万二千七百九十六圓三十八錢九厘ナリ

東京師範學校附屬體操傳習所ハ教員ノ數九名生徒ノ數ハ傳習員三十四名別課傳習員二十三名外ニ本所ニ於テ教授スル所ノ本省所轄東京各學校ノ生徒千五百九十三名アリ而シテ本年中卒業ノモノハ傳習員四十五名別課傳習員四十二名計八十七名ナリ

明治十八年師範學校一覽表

印ハ初等中學師範學科

省府縣學校	教員		生徒		卒業		中業		初等		附屬小學校	歲費金額
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
文部	三〇	一〇	一四三	八七	一九	二六	：	：	：	：	一	八〇五三〇
東京	九	：	九〇	：	：	：	：	：	：	：	一	二九〇
神奈川	九	：	二二五	：	一一	：	：	：	：	：	一	七五七一
新潟	九	：	二〇七	五六	一七	：	：	：	：	：	一	二九七六八
埼玉	四	：	一一一	：	五	：	：	：	：	：	一	一一八二三
千葉	一五	：	一一八	七二	二〇	：	：	：	：	：	一	一〇一〇三
茨城	九	：	一一八	：	：	：	：	：	：	：	一	七二六四
群馬	一七	：	一一二	：	一四	：	：	：	：	：	一	七二六四
栃木	二	：	一〇三	：	七	：	：	：	：	：	一	九七三〇
山梨	一五	：	一三〇	：	：	：	：	：	：	：	一	五〇三二
静岡	一八	：	一三七	：	八	：	：	：	：	：	一	九九六五
長野	一六	：	一四八	：	：	：	：	：	：	：	一	一〇〇七四
函館	一六	四	一四八	二一	：	：	：	：	：	：	一	一〇〇七四
札幌	一〇	：	一五〇	：	：	：	：	：	：	：	一	一六、一五六
宮城	一三	：	一五〇	：	四	：	：	：	：	：	一	一一、六五一
福島	一	：	一四三	：	：	：	：	：	：	：	一	八、〇四五
岩手	一	：	一四三	：	：	：	：	：	：	：	一	一、六九六
青森	一	：	一五五	：	五	：	：	：	：	：	一	一〇、四六二
山形	一	：	一五五	：	五	：	：	：	：	：	一	八、七〇五
秋田	二	五	一〇四	三七	六	：	：	：	：	：	一	一、三四六三
京都	二	：	一五五	：	：	：	：	：	：	：	一	一、一五三七
京都	二	：	一五五	：	：	：	：	：	：	：	一	六、〇八五

師範學校

二十九

二十八